

北条水系土地改良区通常総代会

通常総代会の開催、誠におめでとうございます。日頃より、岸田理事長様をはじめ、総代の皆様には町農業の発展のため、大変お世話になっておりますこと、感謝申し上げます。

さて、去年も猛暑や肥料、資材、燃料費などの高騰で農業にも大きな影響が出ており、大変苦勞されたことと思います。しかしながら、米の単価が上昇し、昨年より、収益からすると増という方が多くあったのではないかと思います。私も7反分を毎年、出荷していますが、令和6年の確定申告では初めて、プラスになったところです。まだまだ、経費のことを考えると高い単価で売れることを期待しています。

このような中、町では、令和6年度、改良区の運営補助や施設の維持管理における整備費用などに対する支援を行ったところです。

現在、町では令和7年度の一般会計当初予算、前年度に比べ2.8%増の108億2,500万円で議会に提案しています。その中で、改良区からの予算等要望につきましても、精査し、予算計上しているところです。

また、施設の老朽化や受益者の減少による利用者負担や耕作放棄地の増などの課題も認識しているところです。特に施設の更新については、必須の事業であり、注視し

ています。受益者の負担軽減のため、改良区そして国や県、関係機関と連携しながら対応していきたいと考えています。

いずれにしましても、農業生産の持続的な発展に絶対に欠かせない「水」と「土」、すなわち農業用水と農地の整備として、次の世代につないでいくためにも絶対に欠かせない事業が土地改良事業であります。土地改良区の役割は重要と認識しています。

本日の総代会が実りある会となりますことを祈念し、総代会開催のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和7年3月19日

北栄町長 手嶋俊樹